

## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月8日

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東

コード番号

4886

URL https://www.aska-pharma-hd.co.jp/

(氏名) 山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) グループ経営企画部長

代表者

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 秀昭

TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日

2022年8月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	15, 269	7. 4	1, 664	40. 1	1, 805	35. 8	1, 323	20. 4
2022年3月期第1四半期	14, 221	1	1, 188	1	1, 329	1	1, 098	_

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期

1,792百万円 (81.8%)

2022年3月期第1四半期

986百万円 (一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
2023年3月期第1四半期	46. 94	_	
2022年3月期第1四半期	38. 72	-	

<sup>(</sup>注) 当社は2021年4月1日に単独株式移転により設立されたため、2022年3月期第1四半期対前年同四半期増減率はあ りません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	84, 764	50, 477	59. 6
2022年3月期	83, 297	48, 892	58. 7

(参考)自己資本

2023年3月期第1四半期

50,477百万円

2022年3月期

48,892百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭				
2022年3月期	_	7. 00	_	8. 00	15. 00				
2023年3月期	_								
2023年3月期(予想)		8. 00	-	8.00	16.00				

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

#### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	山益	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	57, 500	1.6	4, 200	△12.4	4, 300	△11.9	3, 300	△23. 1	116. 32	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

#### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	30, 563, 199株	2022年3月期	30, 563, 199株
2023年3月期1Q	2, 365, 857株	2022年3月期	2, 379, 856株
2023年3月期1Q	28, 187, 342株	2022年3月期1Q	28, 377, 199株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4)研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 主力品の売上高	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染防止対策と経済活動の両立が進んだことなどから 社会活動は緩やかに正常化へと向かう一方で、急激な円安の進行やエネルギー、原材料価格の上昇に伴うコスト増加 要因に加え、ロシア・ウクライナ情勢が世界経済に与える影響等により、先行きは依然として不透明な情勢のまま推 移しておりますが、このような状況下においても、当社グループの事業は前年度に引き続き、堅調に推移しておりま す。

当第1四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	14, 221	15, 269	1, 048	7. 4%
営業利益	1, 188	1,664	476	40. 1%
経常利益	1, 329	1,805	475	35. 8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,098	1, 323	224	20.4%

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は薬価改定の影響を受けつつも全般的に堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域において子宮筋腫・内膜症治療剤「レルミナ」が2,259百万円(前年同期比26.3%増)と前年に引き続き大きく伸長したほか、月経困難症治療剤「フリウェル」が888百万円(同10.4%増)と二桁増収となり実績を牽引しました。また本年6月から販売を開始した月経困難症治療剤「ドロエチ」は412百万円と順調な出だしとなりました。さらに内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーヂン」が2,040百万円(同4.9%増)、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も1,404百万円(同12.6%増)と着実に伸長しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リュープロレリン」が1,357百万円(同16.9%増)となりました。

以上の結果、売上高は13,646百万円(同6.3%増)、セグメント利益は1,728百万円(同38.5%増)となりました。

※主力品の売上高については3. 補足情報に記載しておりますので、ご参照ください。

## ② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業においては、飼料添加物等の売上が好調であったことから、売上高は1,593百万円(前年同期比17.9%増)、セグメント利益は124百万円(同20.1%増)となりました。

#### ③ その他事業

臨床検査、医療機器、サプリメント等の各事業を展開しているその他事業については、前年度に発売した毛髪ホルモン量測定キットの売上寄与もありましたが、セグメントの売上高は29百万円(前年同期比2.7%減)、セグメント損失は18百万円(前年同期は2百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,467百万円増加し、84,764百万円となりました。これは主に、有価証券および無形固定資産が減少しましたが、現金及び預金、投資有価証券および商品及び製品などが増加したためであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ117百万円減少し、34,287百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金および流動負債のその他が増加しましたが、電子記録債務および流動負債のその他の引当金が減少したためであります。なお、短期借入金および長期借入金の合計は返済により減少しております。

## (純資産)

第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,584百万円増加し、50,477百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加および株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.9ポイント上昇し59.6%となっております。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました「2022年3月期 決算短信」の通期連結業績予想からの変更はありません。

#### (4) 研究開発活動に関する説明

当第1四半期連結累計期間における研究開発費総額は、851百万円であります。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:百万円) 当第1四半期連結会計期間
	(2022年3月31日)	(2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 103	17, 69
受取手形、売掛金及び契約資産	14, 482	14, 82
有価証券	5, 000	-
商品及び製品	10, 016	10, 42
仕掛品	457	53
原材料及び貯蔵品	4, 587	4, 89
その他	2, 911	3, 12
貸倒引当金	$\triangle 0$	-
流動資産合計	49, 557	51, 49
固定資産		,
有形固定資産	10, 936	10, 89
無形固定資産	6, 183	5, 67
投資その他の資産	9, 100	3, 0.
投資有価証券	12, 223	12, 80
その他	4, 414	3, 90
貸倒引当金	△17	∆1
投資その他の資産合計	16, 620	16, 69
固定資産合計	33,739	33, 26
資産合計		
	83, 297	84, 76
負債の部		
流動負債	0.110	
支払手形及び買掛金	3, 118	4, 52
電子記録債務	3, 723	2, 78
短期借入金	1,723	3, 04
その他の引当金	1, 188	5:
その他	6, 257	7, 10
流動負債合計	16, 011	17, 97
固定負債		
長期借入金	12, 323	10, 19
退職給付に係る負債	5, 730	5, 78
その他	338	32
固定負債合計	18, 393	16, 30
負債合計	34, 404	34, 28
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 197	1, 19
資本剰余金	1, 867	1, 86
利益剰余金	45, 833	46, 93
自己株式	$\triangle 3,479$	$\triangle 3,46$
株主資本合計	45, 419	46, 53
その他の包括利益累計額	·	,
その他有価証券評価差額金	3, 231	3, 58
為替換算調整勘定	164	30
退職給付に係る調整累計額	77	(
その他の包括利益累計額合計	3, 473	3, 94
純資産合計		
	48, 892	50, 4'
負債純資産合計	83, 297	84, 7

#### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円) 前第1四半期連結累計期間 当第1四半期連結累計期間 2022年4月1日 (自 2021年4月1日 (自 至 2021年6月30日) 2022年6月30日) 売上高 14, 221 15, 269 売上原価 7,531 8,017 売上総利益 6,690 7, 252 販売費及び一般管理費 5,501 5,587 営業利益 1, 188 1,664 営業外収益 受取利息 0 0 受取配当金 130 177 持分法による投資利益 64 その他 39 34 営業外収益合計 212 234 営業外費用 13 支払利息 14 20 為替差損 6 その他 71 37 営業外費用合計 92 71 経常利益 1,329 1,805 税金等調整前四半期純利益 1,805 1,329 法人税、住民税及び事業税 165 199 法人税等調整額 65 283 230 法人税等合計 482 四半期純利益 1,098 1,323 親会社株主に帰属する四半期純利益 1,098 1,323

# (四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	1, 098	1, 323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	323
退職給付に係る調整額	7	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△84	139
その他の包括利益合計	△112	469
四半期包括利益	986	1,792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	986	1,792

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

#### (セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セク	ブメント	その他	合計	⇒」 調整額 損益	四半期連結 損益計算書
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	(注) 1	百計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	12, 840	1, 351	30	14, 221	_	14, 221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	-	12	12	△12	_
計	12, 840	1, 351	42	14, 234	△12	14, 221
セグメント利益又は 損失 (△)	1, 247	103	△2	1, 348	△160	1, 188

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 160百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)
  - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セク	ブメント	その他	合計 調整額		四半期連結 損益計算書
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	(注) 1	口前	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	13, 646	1, 593	29	15, 269	_	15, 269
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	15	15	△15	_
<b>∄</b> +	13, 646	1, 593	44	15, 284	△15	15, 269
セグメント利益又は 損失(△)	1, 728	124	△18	1, 833	△169	1, 664

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
  - 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△169百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
  - 2 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「アニマルヘルス事業」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

# 3. 補足情報

## (1) 主力品の売上高

# 主 力 品 の 売 上 高(2023年3月期 第1四半期実績)

あすか製薬株式会社 (単位:百万円)

品 目 名		前 期 2022年3月期		当 期 2023年3月期		対前年同四半期
		第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	増減率 (%)
高血圧症治療剤	カンデサルタン※	3, 198	12, 394	2, 859	10, 840	△ 10.6
子宮筋腫・内膜症治療剤	レルミナ	1, 788	7, 334	2, 259	9, 779	26. 3
甲状腺ホルモン剤	チラーヂン	1, 945	7, 499	2, 040	7, 714	4. 9
難吸収性リファマイシン系抗菌薬	リフキシマ	1, 247	4, 854	1, 404	5, 289	12. 6
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤	リュープロレリン	1, 161	5, 183	1, 357	4, 589	16. 9
月経困難症治療剤	フリウェル	804	3, 463	888	3, 083	10. 4
月経困難症治療剤	ドロエチ			412	1, 944	_
抗甲状腺剤	メルカゾール	381	1, 458	390	1, 440	2. 4
高血圧症治療剤	アムロジピン	291	1,073	242	963	△ 16.7
筋萎縮性側索硬化症用剤	リルゾール	258	938	228	904	△ 11.3

<sup>※</sup> カンデサルタン配合剤を含む